

クラス担当教員名※1	学部・学科名	学籍番号※2	氏 名※2	提出日

※1:履修登録したクラスの担当教員名を書く ※2:学籍番号及び氏名が未記入のもの、また授業終了後に提出されたものは採点しないので、注意すること。

0 ガイダンス

0-1 講義目的

本講義では、不動産市場分析に必要な計量分析の手法を身につけることを目的とし、『都市の経済学』や『環境と経済』で学ぶヘドニック・アプローチを用いて不動産市場分析が出来るように、Excel で重回帰分析を学ぶ。

講義は、情報処理演習室でコンピュータを用いて行うので、ある程度コンピュータを使いこなせる学生を前提とする。また、『不動産のための数学と統計』『不動産のためのミクロ経済学』『都市の経済学』『環境と経済』の基礎的な考えを前提に講義を行うため、これらの科目を理解していることを前提として講義を進める。

<到達目標>

- ・不動産市場のデータを使った実証分析ができるようになること。
- ・回帰分析の結果を読み取れるようになること。

0-2 講義内容

- 1回 ガイダンスー講義の進め方
- 2回 授業用 P C の使い方とデータの取り扱い方について
- 3回 データ収集と Excel による作図
- 4回 経済モデルと計量経済学の使い方
- 5回 様々な統計量
- 6回 2 変数の関係ー相関係数
- 7回 単回帰分析（回帰係数、重相関係数）
- 8回 説明変数の採択判断と t 検定
- 9回 重回帰分析、推定結果の解釈
- 10回 重回帰分析結果の使い方
- 11回 重回帰分析による都市構造の分析（変数変換）
- 12回 重回帰分析による都市構造の分析（定数項ダミー変数）
- 13回 重回帰分析による都市構造の分析（係数ダミー変数）
- 14回 重回帰分析による都市構造の分析（付け値地価関数の推定）
- 15回 最終課題演習

0-3 履修条件

クラス分けを行うため、初回あるいは二回目講義に出席した学生を受講対象とする。

本講義は毎回 Excel を用いて行うため、コンピュータ特に Excel をある程度使えること。

経済学は「ミクロ経済学」、「都市の経済学」や「環境と経済」などで習ったことは使う。例えば、地代がどのように決定するか、土地利用はどのように決まるかが分からないと講義について行けないので、各自復習しておくこと。また、数学は簡単な四則演算は必要である。「不動産のための数学と統計」の単位が取れていれば十分である。

0-4 授業外の学習

講義時に出题する課題に取り組むこと。次回の授業で使用するプリントに、あらかじめ目を通しておき、疑問点等を整理しておくこと。

クラス担当教員名※1	学部・学科名	学籍番号※2	氏 名※2	提出日

※1:履修登録したクラスの担当教員名を書く ※2:学籍番号及び氏名が未記入のもの、また授業終了後に提出されたものは採点しないので、注意すること。

0-5 教科書・参考書

特定の教科書は使わずに、レジューメを用いて講義を行う。レジューメに講義日の課題が掲載されるので、レジューメを持ってこないと評価外となる。レジューメを加筆・修正して教科書として出版する予定なので、内容に関するコメントは大歓迎する。参考文献としては以下を挙げておく。いずれも初歩的な計量経済学テキストであるが購入する必要はない。大学院へ進学を考えている学生は必要に応じて購入すること。

1. 縄田和満『Excelによる回帰分析入門』朝倉書店
2. 唯是康彦『Excelで学ぶ計量経済学入門』東洋経済新報社
3. 伴金美・中村二郎・跡田直澄『エコノメトリックス新版』有斐閣
4. 白砂堤津耶『例題で学ぶ初歩からの計量経済学』日本評論社

0-6 成績評価の方法

本講義はデータを用いた演習形式で行い、最後に期末試験代わりの最終演習課題を実施する。講義毎に出題される演習課題（60%）と最終課題演習（40%）で評価を行う。最終課題演習は 90 分で実施し、講義で学んだ内容の総確認のための演習作業を行い、時間内に演習結果を提出するものである。

なお、出席点はなく、また、他学生の課題からのコピペは、コピペした学生およびコピペさせた学生の両者の成績を 0 点とする。

0-7 注意事項

- ① **2回目以降は自分のクラスに出席すること。** なお、クラス分け発表は不動産学部棟 4 F の掲示にて行うので、各自確認すること。
- ② 出席はとらない。毎回提出する演習課題が最終成績に反映されるので、相談を許可していない時のカンニング等の不正行為は厳禁。不正行為をした場合、この科目の最終評価を不合格とする。
- ③ 授業中に私語をしたり、居眠りをして注意を受けたりすると 10 点のマイナス、講師の入室後の入退室は健康上の問題等の場合を除き 5 点のマイナスとする。
- ④ 私語をしたり、遅刻、早退をしたりすると、欠席より点が低くなるため、**私語したい人は来ないように。**
- ⑤ 講義用レジューメは以下の web ページからダウンロード・印刷して、各自で用意すること。自宅にパソコンがない学生は、メディアセンターを利用すること。**こちらでは印刷・配布はしない。**

	担当教員	教室	W e b
水曜 2 限目	宅間	2609	http://ueco.s206.xrea.com/pukiwiki/index.php?econome
	小俣	2610	
	前野	2611	